

【資料 3】

第2次甲賀市環境基本計画にかかる事業について（H29・H30）

1. 平成29年度の主な事業（中間報告）

【重点プロジェクト1 森林資源の保全と活用】

- ・森林環境学習「やまのこ」事業（小学4年生を対象とした森林環境学習）
- ・ウッド・ジョブ体感事業（中学生を対象とした林業職場体験）土山中1年（3年目）
- ・上下流連携の森林づくり事業（山間部と都市部が、交流し水源林の大切さを学ぶ事業に対する補助）
- ・木の駅プロジェクト推奨及び支援事業（甲賀木の駅プロジェクトへの補助）
- ・みなくち子どもの森での自然環境教育事業の実施
- ・その他、間伐事業への補助、林道改良・開設事業、など

【重点プロジェクト2 生ごみ堆肥化システムの普及促進】

- ・出前講座（自治振興会、自治会）
- ・市広報誌で掲載予定（食品ロスの啓発と併せて）

【重点プロジェクト3 『COOL CHOICE』の推進】

- ・キャンドルライトコンサートでの啓発
- ・出前講座（自治会、高校）

【その他 基本方針に基づく主な取組み】

- ・環境監視事業（公共水域水質、大気、騒音など）
- ・公害防止対策（苦情対応、企業との合同研修会など）
- ・まち美化の推進（不法投棄対策など）
- ・再生可能エネルギー導入補助（市内2自治会への太陽光発電設備への補助）
- ・都市農村交流事業（都市部中学生の民泊受入）
- ・特定外来生物の駆除（アライグマなど）

※木質バイオマス設備の公共施設への導入については、信楽新庁舎への薪ストーブ導入を検討中（バイオマスボイラーの導入は厳しい状況）。また、CLT（直行集成板）を含む積極的な木材利用を検討中。

2. 平成30年度の事業（案）

平成30年度予算編成では、前項の平成29年度事業を精査し、見直しするもの、継続するものを判断していく方針。

また、新たな事業（重点事業）として、環境省の補助金^{※1}を活用した事業を検討したい。

【新たな事業例】

①地球温暖化対策をテーマとした啓発イベント

- ・講演会やシンポジウム（可能であれば著名人）
- ・市内企業の環境への取組みを紹介するコーナー（国の補助金が不採択でも市単独での実施を検討したい。）
- ・エコカー展示（可能であればエコカーの試乗会）

②普及啓発事業

- ・地球温暖化対策の動画（「甲賀流 COOL CHOICE！」）を製作し、ケーブルテレビ（あいコムこうか）やインターネット（ユーチューブ）での啓発
- ・市広報誌やフェイスブックでの啓発
- ・市長のCOOL CHOICE宣言によりキックオフ（メディア活用）
- ・啓発資材の作成、配布

※1 環境省の補助金とは、

- ・地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE」を踏まえた通年にわたる普及啓発活動（イベント・集い・PR活動）に補助金が交付されるもの。
- ・甲賀市の場合、最大500万円が上限。（対象経費は100%補助）
- ・5月～6月に国の採択。その後、市議会への上程（補正予算）が9月。業者選定（公募型プロポーザル）が10月以降となるので、秋から冬以降の事業期間となる。